

## 4. 主要事業の概要 — 目次 —

### 【1】農林水産業の振興

(1) 経営の安定化	11
(2) 生物多様性を基本とした販売戦略	11
(3) 生産から販売までを連携させる産業構造の改革	12
(4) 更なる環境イメージの向上	12

### 【2】観光等交流人口の拡大

(1) 多様化する顧客ニーズへの対応	14
(2) 世界遺産登録の推進	14
(3) 観光資源の整理と活用	14
(4) 効果的な誘客対策	15
(5) 交流人口の拡大	15
(6) 定住の促進	16

### 【3】交通インフラの整備

(1) 航空路の整備	17
(2) 佐渡航路の充実	17
(3) 島内公共交通体系の整備	17
(4) 道路の整備	17

### 【4】安全・安心な地域づくり

(1) 地域力の向上	18
(2) 消防防災・救急体制の整備	18
(3) 医療・福祉・介護体制の整備	18

### 【5】次世代を担う人材育成

(1) 子育ての支援	20
(2) 次世代の教育	21
(3) 佐渡活性化のための人材育成	21

### 【6】合併特例債事業

22
----

### 【7】その他の事業

23
----

## 【1】農林水産業の振興

## (1) 経営の安定化

## (継続) 新潟大学寄附講座設置寄附金 (大学連携推進事業)

予算額： 27,000千円

寄附講座において引き続き「環境と経済が好循環する環境経済システムの構築」を目指します。科学的根拠に基づく環境保全型農業により、農林水産物の高付加価値化に取り組み、経営の安定化を図ります。また、自然再生学研究所の設置により中核となる国際的教育研究拠点の形成を目指します。

## (継続) 中山間地域等直接支払推進事業

予算額： 880,755千円

農業生産条件が不利な状況にある中山間地域等における農業生産の維持を図りながら、多面的機能を保持するために、集落協定等に交付金を交付します。平成23年度より傾斜のない農地も特認農用地として対象となったことから、平地地域と中山間地域の一体的な取り組みを推進します。

## (継続) 農業振興公社事業

予算額： 20,002千円

農業の担い手育成、農作業支援、地域資源を活用した特産品の開発、高付加価値農業の実証・普及促進等、農業振興に寄与することを目的に設立した農業振興公社の支援をします。

## (継続) 佐渡版所得補償制度 (水田経営安定対策事業)

予算額： 42,100千円

認証米取り組み農家を生物多様性農業の実践農家と位置付け、内容に応じた助成を行います。

## (継続) 環境保全型農業直接支援対策 (水田経営安定対策事業)

予算額： 24,000千円

生物多様性農業に取り組む農業者に対し、国の環境保全型農業直接支援対策に上乗せ助成を行います。

## (継続) 畜産振興事業

予算額： 26,768千円

和牛繁殖経営の担い手の確保、経営規模拡大及び資質向上のため、増頭及び優良雌牛導入に要する経費を支援します。また、酪農経営の経営規模の拡大及び乳質向上のための乳牛導入に要する経費を支援します。

## (継続) きのこ・しいたけ栽培支援事業

予算額： 9,200千円

しいたけ栽培の参入促進と経営安定化のため、特産物であるしいたけの生産量回復と拡大を目指して支援を行います。

## (継続) 鮮度保持用氷補助金 (水産振興事業)

予算額： 3,270千円

漁業者が利用するために島外から搬入する氷に対して、経費の一部を期限を設け支援します。

## (2) 生物多様性を基本とした販売戦略

## (継続) 地産地消推進事業

予算額： 15,031千円

生産者と消費者を結びつける地産地消フェスタを開催します。地産地消の啓発としてホームページの充実や、地場産野菜の普及のために地産地消ポイント交換事業を実施します。また、野菜の生産拡大を目指して、佐渡特選市場をモデルに生産者の組織化を図り、計画的な野菜栽培を目指します。

## (継続) 生物多様性保全推進事業

予算額： 37,448千円

世界農業遺産(GIAHS)について、能登地域との連携を図り、普及啓発と情報発信を行います。また、生物多様性農業の推進、生物多様性保全の周知について、島内外への発信を推進します。

<b>(継続) 販売網構築事業</b>	予算額： 16,520千円
佐渡産農林水産物の販売促進及び直売体制の強化、販売PR等を行い、消費者に佐渡産品の周知を図ります。また、既存の佐渡米取扱店に対する信頼確保と多様な販売網の獲得のため、販売イベント、キャンペーン等を行います。	
<b>(継続) 島内産材流通拡大支援事業</b>	予算額： 6,000千円
佐渡産木材の流通促進のため、佐渡産木材を使用した住宅の建築工事に対し、木材購入費の一部を支援します。また、木材取扱量・島外搬出量を拡大して林業経営の安定化を図るため、島内の陸送運賃の一部を支援します。	
<b>(継続) 離島漁業再生支援事業</b>	予算額： 172,530千円
条件が不利な離島における漁業再生活動を自律的かつ継続的に行うため、漁場の生産力の向上及び創意工夫を生かした取り組みを実施する漁業集落を支援します。	
<b>(継続) 漁業収益向上支援事業</b>	予算額： 2,450千円
市場出荷以外の新規販路の開拓策として、首都圏への直接販売を目指すなど、生産者が販売意識を持ち、品質及び収益の向上を図る取り組みを行う漁協に対して支援を行います。	
<b>(3) 生産から販売までを連携させる産業構造の改革</b>	
<b>(継続) 島の応援団推進事業</b>	予算額： 8,000千円
佐渡市が抱える最重要課題の一つである「産業振興」「人口の拡大」を解決するために、行政とともに自ら課題解決に取り組む意欲のある者が協働・連携して、解決策の企画・実証に取り組み、成功事例を創出して、地場産業・地域経済などの活性化を促進します。	
<b>(継続) 銀鮭養殖モデル事業</b>	予算額： 13,119千円
佐渡の水産業の活性化ならびに担い手の育成及び雇用を確保するため、佐渡銀鮭の復活と加工販売等が可能な養殖生産体制を構築し、6次産業化の実現をめざす銀鮭養殖モデル事業に対し支援します。	
<b>(継続) 佐渡産品再生戦略事業</b>	予算額： 3,816千円
産学連携による企業研究開発の助成、佐渡特産品物産展への支援を行います。また、ホームページを活用した企業情報や地域資源の情報発信を行うなど、企業間連携を促進します。	
<b>(4) 更なる環境イメージの向上</b>	
<b>(継続) 竹林整備事業補助金(造林事業)</b>	予算額： 5,600千円
荒廃した竹林の整備を促進し竹材を利用した産業の創設を目指すため、竹材等の利活用のための竹林整備に対し支援をします。	
<b>(継続) 森林病虫害等防除事業</b>	予算額： 6,350千円
健全な森林の育成を目指し、「松くい虫」及び「ナラ枯れ」に対する予防と被害木処理を行います。また、炭を活用して森林の土壌を改良する広域的ナラ枯れ予防対策の実証モデル事業を行います。	

<b>(継続) 木質バイオマスエネルギー利用促進事業</b>	予算額： 4,000千円
木質バイオマス燃料の利用を拡大することで、森林整備の促進、廃棄物の有効利用及び化石燃料の使用量削減につなげるとともに、低炭素社会の実現を目指す「エコアイランド」としてのイメージアップを図るためペレットストーブ及び薪ストーブの購入に対する支援を実施します。	
<b>(継続) 農業用廃プラスチック適正処理推進事業補助金 (集落営農・担い手支援事業)</b>	予算額： 700千円
農業の健全な発展と環境の保全に資するため、農業用廃プラスチックの適正処理を推進します。	
<b>(継続) 新エネルギー導入事業</b>	予算額： 16,314千円
エコアイランド推進のため、温室効果ガスの削減と環境に配慮した低炭素農法等、農林水産物の販売ブランド力向上に繋げる一環として、自然エネルギーの活用及び低公害車等の普及促進を図ります。また、電気自動車、PHV車、太陽光発電設備等の導入に伴う補助事業等を行います。	
<b>(継続) 生活環境測定業務委託料(公害対策事業)</b>	予算額： 1,893千円
生活環境測定計画に基づいた河川等の水質測定や、騒音・振動の調査を通じて市内の生活環境の保全を図るとともに、公害の発生を未然に防止します。	
<b>(継続) リサイクル推進事業</b>	予算額： 44,316千円
ごみ減量化の推進と分別による資源活用を推進することにより、循環型社会形成への取り組みを行います。	
<b>(継続) 不法投棄対策事業</b>	予算額： 18,448千円
地域の環境美化と快適な生活環境の保全を図るために、不法投棄監視員や環境美化指導員を設置し、不法投棄やポイ捨てを監視します。	

## 【2】観光等交流人口の拡大

## (1) 多様化する顧客ニーズへの対応

(継続) 佐渡トレッキング協議会負担金(観光振興対策事業)	予算額:	4,300千円
-------------------------------	------	---------

平成22年度に島内の各トレッキング団体、関係集落等により佐渡トレッキング協議会が設立され、トレッキング情報の提供や参加者の満足度向上などに取り組んでいます。平成24年度は簡易トイレの増設や山の風景、山野草等をテーマとした写真コンテストの企画等を予定しています。

(継続) 着地型観光推進委託料(観光振興対策事業)	予算額:	7,000千円
---------------------------	------	---------

旅行形態が団体から個人へシフトしていることに対応するため、個人・少人数向けの着地型ツアープランの提供や各種ライナーバスによる2次交通の確保等を行います。また、ジアスツアーに向けた取り組みなどにより、個人客等のニーズに対応します。

## (2) 世界遺産登録の推進

(継続) 世界遺産文化財指定事業	予算額:	157,932千円
------------------	------	-----------

世界遺産登録の前提条件である構成資産の国文化財指定・選定を目指し、金銀山関連遺跡の発掘や分布調査、景観・建造物の調査・研究を行います。

(継続) 世界遺産登録推進事業	予算額:	25,620千円
-----------------	------	----------

構成資産の国文化財指定申請・選定申請に向けた協議・調整や、構成資産を補完する資料調査及び収集を行うとともに、文化的景観を保存するための事業に取り組めます。

(継続) 世界遺産普及啓発・情報発信事業	予算額:	15,771千円
----------------------	------	----------

構成資産の価値と魅力を広く周知するため、効果的な情報発信と普及・啓発活動に取り組めます。

(継続) 世界遺産保存整備事業	予算額:	38,938千円
-----------------	------	----------

国史跡「佐渡金山遺跡」の保存・管理を効果的に進めるための計画を策定するとともに、世界遺産構成資産の整備を行います。

## (3) 観光資源の整理と活用

(継続) (継続費) 両津港埠頭地区開発事業	予算額:	498,300千円
------------------------	------	-----------

佐渡の玄関口である両津港に美しい佐渡のシンボルとなる建物を建設します。観光情報発信基地として、また、地域振興の拠点施設として両津港を利用する観光客の滞留を促し、市民も集える場所として整備します。

【新規】 観光資源活用委託料(観光振興対策事業)	予算額:	1,900千円
--------------------------	------	---------

観光客誘客策として、花木の保護増殖等による観光資源の磨き上げを行います。大野亀ではカンゾウの保護増殖及びPRの強化を行い誘客につなげます。また、紅葉山では年2回程度の下草刈り等を実施することにより、紅葉等の広葉樹の育成を図ります。

(継続) 地域景観づくり支援補助金(都市計画事業)	予算額:	2,000千円
---------------------------	------	---------

佐渡市景観計画に基づき、市民が自ら率先して取り組む景観づくり活動へ補助金を交付し、景観に対する市民の意識高揚を図ります。

<b>（継続） ジオパーク推進事業</b>	予算額： 18,559千円
日本海の成立や島の歴史を辿ることができる地形や地質等の大地の遺産（観光資源）を保全するとともに、学術的な調査研究をもとに整理・活用することで交流人口の拡大を図ります。また、平成25年の日本ジオパーク認定、平成27年の世界ジオパーク認定を目指して、ジオサイトの整備や市内での普及啓発活動、島内外への情報発信等の事業を進めます。	
<b>（4）効果的な誘客対策</b>	
<b>（継続） 観光誘客エージェント対策事業補助金（観光振興対策事業）</b>	予算額： 30,000千円
平成23年度補正で債務負担行為として計上した当該予算により、年度による切れ目のない旅行エージェントへの新規商品企画等の支援を行い、佐渡への観光誘客を促進します。	
<b>（5）交流人口の拡大</b>	
<b>（継続） 大学連携推進事業</b>	予算額： 1,234千円
包括連携協定締結大学との連携会議により、連携事業の実施と展開について緊密な連携・協力を図るとともに、大学教員と市職員との交流を促進をします。また、大学教員との交流を深めることにより、大学のシーズと市のニーズのマッチングを促進し、連携事業の拡充を図ります。	
<b>（継続） 交流居住・定住促進対策事業</b>	予算額： 14,966千円
佐渡の情報誌「えール」や首都圏での定住イベント等で積極的に情報を提供するとともに、定住専門誌や地下鉄車両広告等を活用して市の各種支援施策を島外にアピールします。また、農林水産業体験等の各種メニューからなる島暮らし佐渡体験交流会、空き家情報システム等の各種支援策を通して、交流から定住への一体的な取り組みを展開します。	
<b>（継続） 姉妹都市等交流事業</b>	予算額： 10,331千円
姉妹都市との多種多様な交流を通して観光客の誘致を進めるとともに、首都圏での拠点として佐渡産品の販売促進を図ります。また、交流来島時には、郷土芸能の披露やふれあいガイド等、ソフト面での「おもてなし」を実施します。首都圏にはない豊かな自然や、歴史・文化等の魅力に触れていただくことで口コミによる宣伝とリピーターの確保につなげます。	
<b>【新規】 能合宿受入調査委託料（教育旅行等誘致事業）</b>	予算額： 1,790千円
首都圏及び県内の大学（能サークル等）にモニターツアーとして佐渡を視察してもらいます。能舞台の視察や能舞台を管理している集落等と意見交換を行い、今後の能合宿の可能性を調査します。	
<b>（継続） 島内小学生民泊受入事業補助金（教育旅行等誘致事業）</b>	予算額： 1,567千円
島内の小学生に島内各地域で民泊体験を行ってもらい、受入地域のスキルアップを図るとともに、規範意識や郷土愛の豊かな子どもを育みます。	
<b>（継続） 国際交流員配置事業（外国人旅行者誘致事業）</b>	予算額： 4,040千円
（財）自治体国際化協会が派遣する国際交流員を引き続き配置します。観光客の誘致活動や受入体制の多言語対応化を促進するなど、外国人旅行者の誘致と国際交流を推進します。	
<b>（継続） 外国人旅行者誘致事業補助金（外国人旅行者誘致事業）</b>	予算額： 7,085千円
外国人旅行者の誘致を推進するため、海外から佐渡への観光旅行商品を造成・誘致した旅行社への報奨金給付制度を引き続き実施します。また、外国人旅行者への郷土芸能派遣等のおもてなし、観光施設等の案内表示の多言語化支援、国内在住外国人の佐渡への視察ツアー等を実施します。	

<b>【新規】G I A H S 観光誘客促進事業</b>	予算額： 35,529千円
世界農業遺産「G I A H S」認定を記念して、家族旅行で来島する親子に佐渡汽船の航送券を配布します。G I A H S 認定のPRとともに夏休みの家族旅行を誘客します。	
<b>(継続) 観光施設整備事業</b>	予算額： 34,498千円
快適な施設環境の提供及び利便性の向上を図るため、整備要望が高い両津市街地から大野亀までの区間に、新たな公衆トイレ整備に向けた準備を進めます。また、経年劣化が著しい観光施設や看板等を改修します。	
<b>(継続) 佐渡トキマラソン大会負担金 (スポーツ推進事業)</b>	予算額： 3,570千円
佐渡を縦断するフルマラソンやトキの生息地がコースとなっているハーフマラソンなどを実施することで、体育スポーツの発展と、スポーツを通じての交流人口の拡大を図ります。	
<b>(継続) (継続費) 総合体育館建設事業</b>	予算額： 1,222,000千円
スポーツ活動の拠点となる総合体育館の建設を行っています。施設を利用しての大会・合宿・イベント等の誘致を行なうことで、スポーツ振興と地域活性化を図ります。	
<b>(6) 定住の促進</b>	
<b>(継続) 交流居住・定住促進対策事業【再掲】</b>	予算額： 14,966千円
<b>(継続) 中心市街地活性化事業 (商工振興事業)</b>	予算額： 6,000千円
空洞化が目立つ商店街の振興として、生活空間機能を有する中心市街地再生に向けて空き店舗対策への支援を実施します。また、商店街再生モデル地区を設定し、商工会や商店街組合と連携を図り、商店街の活性化に取り組みます。	
<b>(継続) 企業誘致事業 (企業支援対策事業)</b>	予算額： 9,048千円
雇用や産業の発展を期して、新潟県・佐渡市東京事務所と連携し、環境に優しく輸送コストがかからないIT関連企業の誘致を進めます。また、誘致企業に対する支援を行います。	
<b>(継続) 地域人材育成事業 (企業支援対策事業)</b>	予算額： 11,083千円
コールセンター業務に必要な人材育成及びIT技術者に必要な人材育成を実施し、雇用の拡大を図ります。	

## 【3】交通インフラの整備

## (1) 航空路の整備

(継続) 新航空路開設促進協議会負担金等 (空港対策事業)	予算額 :	13,386千円
-------------------------------	-------	----------

地域間競争力の強化、島民の安全安心の確保及び産業の活性化に資するため、佐渡空港滑走路2千メートル化の早期事業化に向けて市民の意識高揚に努め、国・県など関係機関に対する働きかけを強化します。

(継続) 離島航空路確保対策補助金 ※航空会社運航費補助金 (空港対策事業)	予算額 :	32,054千円
---	-------	----------

佐渡新潟航空路線の運航に対し補助を行います。離島航空路の維持・確保を図り、佐渡空港滑走路2千メートル化につなげます。

(継続) 離島航空路確保対策補助金 ※運賃助成事業補助金 (空港対策事業)	予算額 :	9,120千円
--	-------	---------

佐渡新潟航空路線を利用する佐渡市民等の運賃負担の軽減を図り、利用率の向上を目指します。

## (2) 佐渡航路の充実

(継続) 佐渡航路活性化協議会負担金 (航路対策事業)	予算額 :	5,900千円
-----------------------------	-------	---------

国、県、対岸市、航路事業者その他関係団体等と連携しながら、航路の利便性向上と満足度の高いサービス実現を目指します。

(継続) 離島航路船舶建造事業補助金 (航路対策事業)	予算額 :	343,000千円
-----------------------------	-------	-----------

社会資本整備総合交付金を活用して、佐渡汽船によるカーフェリー代替船舶の建造に対する補助を行い、削減される減価償却費を原資として運賃の低廉化を図ります。

## (3) 島内公共交通体系の整備

(継続) 運行費補助金 (生活交通確保対策事業)	予算額 :	189,000千円
--------------------------	-------	-----------

島民の公共交通手段確保のため、廃止代替路線バスを維持するとともに、多様なニーズに応じた効率的な路線の見直しを図ります。

(継続) 地域公共交通活性化協議会負担金 (生活交通確保対策事業)	予算額 :	64,963千円
-----------------------------------	-------	----------

各種社会実験の実施により、高齢者や学生等の交通弱者の外出支援を図り、地域の実情に応じた持続可能な交通体系の整備を目指します。

## (4) 道路の整備

(継続) 道路橋りょう改良舗装事業	予算額 :	580,500千円
-------------------	-------	-----------

秋津4号線ほか36路線の道路整備を実施し、集落間及び周辺地域と中央部との交通の利便性を向上させるとともに、安全で安心な市民生活を支援します。

(継続) 社会資本整備総合交付金事業 (改築系)	予算額 :	515,404千円
--------------------------	-------	-----------

社会資本整備総合計画により、金井6号線ほか6路線の道路整備を進めます。国・県道とのネットワークを充実させ、中央の医療機関及び主要公共施設への到達時間の短縮を図り、市民生活の安全と利便性向上に寄与します。



## 【4】安全・安心な地域づくり

## (1) 地域力の向上

(継続) 自主防災組織育成補助金(防災対策事業)	予算額:	3,500千円
--------------------------	------	---------

自主防災組織の結成を促進し、結成後の基礎づくりと活発な活動を支援するために、資機材の購入費補助及び活動費の補助を行います。

(継続) 佐渡市まちづくりモデル地区支援事業(島づくり一般経費)	予算額:	30,000千円
----------------------------------	------	----------

特徴ある古い町並みが残る地区の良好な景観を保全することで、当該地区の活性化を図り、地域の賑わいを創出することを目的に、二見・松ヶ崎・赤泊の3地区の取り組みを支援します。

(継続) 佐渡おこしチャレンジ事業補助金(地域・ふるさと振興事業)	予算額:	20,000千円
-----------------------------------	------	----------

地域住民が自発的・主体的に取り組む地域づくり活動等(ソフト事業)を支援します。

(継続) コミュニティ助成事業補助金(地域・ふるさと振興事業)	予算額:	10,000千円
---------------------------------	------	----------

集落等のコミュニティ団体が行う、お祭り用具等コミュニティ活動に必要な備品の整備を支援します。

(継続) 公民館分館施設等整備支援事業(公民館施設管理事業)	予算額:	50,000千円
--------------------------------	------	----------

公民館分館施設等の円滑な活動を支援するため、施設の改修に要する経費に対し補助金を交付します。

## (2) 消防防災・救急体制の整備

(継続) (継続費) 緊急情報伝達システム屋内整備事業	予算額:	864,100千円
-----------------------------	------	-----------

既設のケーブルテレビ回線を活用して、FM告知方式による片方向の通信システムを構築するために、センター設備工事、受信端末整備工事等を行います。災害などの緊急時における情報を一斉配信し、防災体制の強化を図ります。

(継続) 救急救命対策事業	予算額:	5,529千円
---------------	------	---------

救急医療の高度化等に対応するため、救急救命士を育成するとともに、救命率向上を図るため救急救命士が行う応急処置の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図ります。また、普通救命講習を通じて応急手当の普及啓発を行います。

(継続) 消防防災施設・設備整備事業	予算額:	27,977千円
--------------------	------	----------

災害による被害の軽減を図るため消防団の活動拠点となる消防団機械器具置場を建築します。また、機動力強化のため小型動力ポンプ積載車等を配備します。

(継続) 消防救急無線デジタル化整備事業	予算額:	56,039千円
----------------------	------	----------

電波法の改正に伴い、通信方式をこれまでのアナログ方式からデジタル方式に移行します。

## (3) 医療・福祉・介護体制の整備

(継続) 地域福祉推進事業	予算額:	8,300千円
---------------	------	---------

地域における支え合いの仕組みづくりのために実施する見守り活動や、地域の交流等の地域福祉事業に対して助成を行います。また、災害時や地域づくりのためのボランティア活動の推進やボランティアセンター・ステーションの機能拡充のために助成します。

<b>(継続) 障害者外出支援事業</b>	予算額： 27,563千円
<p>重度心身障害者の外出支援のためにタクシー利用料の一部を助成します。また、心身障害者通所介護事業所等への通所に必要なバス利用料の一部助成や、人工透析を受けている方等が通院医療を受けるための交通費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。</p> <p>そのほか、新たな取組みとして、精神障がい者の訪問看護利用に係る交通費負担の一部助成等を実施し、経済的負担の軽減を図ります。</p>	
<b>(継続) 地域生活支援事業</b>	予算額： 50,574千円
<p>障がいのある方の地域生活等に必要なサービス利用等に係る相談支援・利用調整を行います。また、自宅での入浴サービスの実施や、障がい児等の日中や放課後の見守りを行うことで、在宅生活の支援や家族の介護負担の軽減を図ります。そのほか、重度の障がい者（児）の円滑な日常生活に必要な用具を給付します。</p>	
<b>【新規】 発達障害児支援事業</b>	予算額： 3,979千円
<p>発達障がいの適切な支援体制を整備し、乳幼児期（就学前）の早期発見・早期療育等のきめ細かな支援を行います。</p>	
<b>(継続) 資格取得支援事業補助金（老人福祉一般経費）</b>	予算額： 1,430千円
<p>介護福祉士及び訪問介護員等の資格取得に必要な受験料・受講料・旅費等の一部（経費の1/2、上限5万円）を助成することで、資格取得を助長し就労意識を高めます。また、介護現場の人材不足の解消と雇用の場の確保を図ります。</p>	
<b>(継続) 安全安心地域推進事業</b>	予算額： 3,650千円
<p>医療・福祉・介護の拠点づくり推進のため、平成23年度に引き続き新潟大学と連携して、安全・安心な地域づくりの手法を構築します。平成24年度は、モデル地域での支え合い意識の醸成をより推進・拡大し、地域住民主体での事業展開を進めます。</p>	
<b>(継続) 看護師等就業定着支援補助金（医師・看護師等確保対策事業）</b>	予算額： 2,880千円
<p>看護師の確保対策として、島外出身の看護職員及び島外で勤務する看護職員の島内での就業定着を図ることを目的に、住居費の一部を補助し生活の支援を行います。</p>	
<b>(継続) 介護雇用プログラム事業（雇用促進の支援事業）</b>	予算額： 24,315千円
<p>求人ニーズが高い介護福祉士の不足に対応するため、介護福祉施設等において失業者を雇用し、介護補助業務に従事させるとともに介護福祉士養成機関で修学させ、介護資格の取得ができるよう支援します。</p>	

## 【5】次世代を担う人材育成

## (1) 子育ての支援

## (継続) 出会いサポート事業

予算額： 1,455千円

少子化の大きな要因である未婚化や晩婚化の流れを変えるため、独身男女の出会いの場を創出することで結婚促進を図ります。

## (継続) 保育所整備事業

予算額： 16,218千円

平成25年4月に完全民営化を目指すため、真野第1保育園及び双葉保育園の施設整備を行い、民間事業者が運営に窮することのないようにします。

## (継続) 相川保育施設等整備事業

予算額： 281,698千円

相川保育園の保育環境を改善するとともに、多様な保育サービスに対応するため、園舎の移転新築に向けて既存施設の解体工事と園舎建設に係る設計業務を実施します。

## (継続) ひとり親家庭等在宅就業支援事業

予算額： 62,200千円

ひとり親等を対象に、職業訓練・業務開拓・斡旋を一体的に行います。家庭と仕事の両立を図りやすい在宅就業の環境整備を行うことにより、経済的な自立を支援します。

## (継続) 子どもの居場所づくり創設事業(次世代育成支援対策事業)

予算額： 2,500千円

親子や親同士、子ども同士が気軽に集える場所としての「子どもの居場所」を整備することにより、子育てに対する不安や負担の軽減と児童の健全育成を図ります。また、併せて地域の子育て力の向上を推進します。

## (継続) 子育てエンジョイカード事業(次世代育成支援対策事業)

予算額： 435千円

18歳未満の子どもを2人以上養育している保護者に、協賛店舗での買い物の際に割引等のサービスを受けられるカードを交付します。子育て家庭の経済的負担の軽減を図るとともに、地域で子育てを支援する機運の醸成を図ります。

## (継続) 子育て支援センター運営事業(次世代育成支援対策事業)

予算額： 8,600千円

乳幼児及びその保護者を対象に、親子の交流の場として子育て支援センターを設置します。交流の促進、育児相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供等を行い、育児の不安・負担の解消を図ります。

## (継続) 放課後児童クラブ運営事業(児童館・学童保育運営事業)

予算額： 28,899千円

放課後児童対策の一環として、放課後児童クラブを市内9か所で運営し、児童の健全育成と保護者の仕事と子育ての両立を支援します。

## (継続) すこやかな妊娠・出産事業

予算額： 46,753千円

安全・安心な妊娠・出産が出来る環境を整備するため、妊婦健康診査・妊婦歯科健康診査の公費負担による支援や、助産師による母子訪問指導に取り組みます。

## (継続) 特定不妊治療費助成事業(すこやかな妊娠・出産事業)

予算額： 1,500千円

妊娠を望む夫婦への支援策として、特定不妊治療に要する費用の一部を助成し、治療に伴う経済的負担の軽減を図ります。

<b>(継続) 子どもの健康を守る任意予防接種助成事業 (予防接種事業)</b>	予算額:	48,132千円
<p>子どもの疾病予防や重篤化防止を図り、子育てしやすい環境をつくるため、予防効果が高いといわれる子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用の全額を助成します。また、インフルエンザ感染による重篤化防止を図り、子育てしやすい環境をつくるため、子どものインフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。</p>		
<b>(2) 次世代の教育</b>		
<b>(継続) 総合教育センター事業</b>	予算額:	17,244千円
<p>確かな学力を付け、夢と誇りを持って自立する人づくりを目指し、教職員の指導力向上を図ります。</p>		
<b>【新規】 奨学金貸与事業</b>	予算額:	19,802千円
<p>経済的な理由により就学困難な者の支援を実施します。教育の機会均等を図るとともに、本市の発展に資する有能な人材を育成するため、奨学金を無利子で貸与します。</p>		
<b>(継続) 総合学習支援事業 (小学校総合学習支援事業)</b>	予算額:	小 8,945千円
<b>(中学校総合学習支援事業)</b>		中 4,237千円
<p>小・中学校において、郷土を愛し夢と誇りを持つ教育を推進するため、地域人材を活用して佐渡特有のトキ等の自然、佐渡金銀山等の歴史、佐渡おけさ等の伝統文化を学ぶ佐渡学を充実します。また、職場体験等のキャリア教育を推進し、将来を担う人材を育成します。</p>		
<b>(3) 佐渡活性化のための人材育成</b>		
<b>(継続) 人材育成事業補助金 (地域・ふるさと振興事業)</b>	予算額:	2,000千円
<p>教育文化、福祉及び産業の分野において活躍する指導者の育成を目的として、先進地視察・研修等に参加するための経費の一部を補助します。</p>		
<b>(継続) 専門学校支援事業</b>	予算額:	6,888千円
<p>就学意欲があるにもかかわらず、経済的な理由により佐渡市が誘致した学校への就学が困難な者に対して、入学金と学費の5分の4を上限とする奨学金を貸与し、佐渡市の活性化に資する人材育成を図ります。</p>		
<b>(継続) インターンシップ支援事業 (企業支援対策事業)</b>	予算額:	1,565千円
<p>企業が必要とする優秀な人材を確保するため、インターンシップ (就業体験) を実施し、受け入れ企業に対して支援を行います。</p>		
<b>(継続) 地場産業育成事業</b>	予算額:	3,000千円
<p>地場産業の育成のため、企業が実施する人材育成経費、見本市出展経費及び国際規格認証取得などにかかる費用の一部を支援します。</p>		

## 【6】合併特例債事業

款	事業名	予算額
総務費	離島航路船舶建造事業補助金（航路対策事業）【再掲】	343,000千円
	（継続費）両津港埠頭地区開発事業【再掲】	498,300千円
	（継続費）緊急情報伝達システム屋内整備事業【再掲】	864,100千円
	（継続費）相川支所・相川消防署庁舎等建築事業	361,817千円
民生費	相川保育施設等整備事業【再掲】	281,698千円
	学童保育施設整備事業	26,177千円
衛生費	火葬場整備事業	3,246千円
	水道事業会計出資金	250,000千円
	（継続費）し尿処理施設整備事業	375,409千円
教育費	（継続費）相川小学校改築事業	567,172千円
	高千小中連携校施設整備事業	68,330千円
	（継続費）金井小学校移転改築事業	747,137千円
	（継続費）金井小学校体育館移転改築事業	250,889千円
	（継続費）畑野地区統合小学校改築事業	739,061千円
	畑野地区統合小学校グラウンド整備事業	3,200千円
	（継続費）東・南統合中学校校舎改築事業	912,228千円
	（継続費）南部地区統合中学校校舎移転改築事業	912,403千円
	（継続費）南部地区統合中学校体育館移転改築事業	315,507千円
	（継続費）南部地区学校給食センター建設事業	58,685千円
（継続費）総合体育館建設事業【再掲】	1,222,000千円	
消防費	消防救急無線デジタル化整備事業【再掲】	56,039千円
合 計		8,856,398千円

## 【合併特例債事業の全体概要】

区 分	事業費	合併特例債	備 考
平成16～23年度事業	202.6億円	123.9億円	・発行限度額 420.4億円 ・地域振興基金（起債額38億円）は含んでいない。
平成24年度事業	88.6億円	65.2億円	
平成25年度事業（見込み）	93.5億円	88.9億円	
平成16～25年度合計（見込み）	384.7億円	278.0億円	

## 【7】その他の事業

## (1) 一般会計

○(継続)重要伝統的建造物群保存事業	予算額:	57,292千円
○(継続)社会福祉法人運営費助成事業	予算額:	154,482千円
○(継続)生活保護扶助費	予算額:	599,077千円
○(継続)中小企業緊急雇用安定助成事業(雇用促進の支援事業)	予算額:	15,000千円
○(継続)働く資格取得支援助成事業(雇用促進の支援事業)	予算額:	1,000千円
○(継続)信用保証協会保証料補給事業(商工業者支援事業)	予算額:	8,000千円
○(継続)社会資本整備総合交付金事業(橋梁の長寿命化修繕計画策定)	予算額:	36,300千円
○(継続)住宅整備事業	予算額:	132,540千円
○(継続)耐震性貯水槽整備事業	予算額:	31,515千円
○【新規】(継続費)相川地区学校給食センター建設事業	予算額:	87,649千円
○(継続)(継続費)金井コミュニティセンター改修事業	予算額:	100,787千円

## (2) 特別会計

## 【簡易水道特別会計】

○(継続)統合簡易水道事業(西三川・真野南部地区)	予算額:	212,640千円
○(継続)統合簡易水道事業(赤泊地区)	予算額:	215,207千円

## 【下水道特別会計】

○(継続)下水道建設事業	予算額:	889,203千円
--------------	------	-----------